

土田 旭による“景観計画のイロハ”

「TDA連続講座」は一年間にわたる景観講座です。都市景観、建築とまちなみ、都市再生・開発にかかわる第一人者が講師を務めます。「景観」や「まちなみ」、「都市開発」をキーワードとして、専門性と一般性の視野に立って企業から学生、公務員の方々までを対象とします。連続講座として来年度には、「土木デザイン」「色彩計画」「照明デザイン」「ランドスケープ」「住宅地景観」等のテーマを取り上げていく予定です。

開催日時

2008年4月17日（木）・ 5月15日（木）・ 6月19日（木）

18：30 ～ 20：30

第1回 都市づくりと景観デザイン （4/17）

- ・戦後三度目の都市・景観デザイン
- ・都市化時代における都市デザイン・安定成長期における景観デザイン・景観法と景観デザイン——いまなぜ景観か
- ・景観法（景観計画）で都市はどのように変わるか
- ・都市計画、まちづくりと景観計画・景観計画の内容・良い景観と悪い景観
- ・具体的な景観デザインがあつてはじめて景観計画は分り易くなる
- ・現段階は景観条例から景観法への移行過程・規制・誘導・事業の組合せ・景観デザインの機会

第2回 景観のとらえ方／景観デザインの目標／景観の評価 （5/15）

- ・景観の構造、メカニズムを知る
- ・視覚的構造・景と観・効果的な〈景〉と〈観〉の関係
- ・景観はどのような要素で構成されているか
- ・自然的要素・人工的要素・文化的要素
- ・景観デザインは何を目標にするか
- ・あるべき場所にあるべきものがある・快適に感ずる領域を増やす・不安定感・無秩序感を減らす・感性（視覚）に訴えるレベルの向上・まち・外部空間における人びとの活動・交流密度が上がる場所づくり
- ・景観の評価をどのように行なうか
- ・行政的手法・審議会、委員会は有効か・日常的話題にするための場・機会をつくる
- ・景観に関わってくる諸デザイン分野
- ・デザインの関わる各分野・デザインの関わる各段階

第3回 景観デザインの実際 （6/19）

- ・美しい都市の条件を考える
- ・評価ポイントをいかに上げるか・活気・賑わい・維持・改良（TMO、BID、AM）・蓄積（ストック）
- ・地方都市でおきていること
- ・歴史・社会・経済的プロセス・新しく都市をつくる（都市を設計する）ときのかまえ・しつらえの崩れ・不調和の看過・放置——理由・コンパクトシティ政策は正しいか
- ・中心市街地の活性化に役立つ景観デザイン
- ・まちなみを整える形態・歩き易く使い易い道路・電柱・架空線・街路樹・広告、看板・照明・シャッター・商店街
- ・歴史的まちなみと景観デザイン
- ・さりげなさ・伝統的素材と新素材
- ・人が集まるオープンスペースと広場
- ・観察から始める・望んでいる行動の邪魔になっているもの（システム・考え方）をとり除く・場所性のデザイン
- ・名所づくり
- ・花鳥風月・季節・時候・デザインの話題性

◆ 講師プロフィール

土田 旭（つちだ あきら）

都市デザイン，都市環境研究所会長

都市環境デザイン会議、日本都市計画家協会／東京大学大学院建築学専攻博士課程単位取得
1965年／筑波研究学園都市マスタープラン作成（参加）。日立駅前地区都市デザイン、幕張
ベイタウン計画・デザイン調整など／『日本の都市空間』（共著、彰国社）『アーバンデザイ
ンの現代的展望』（共著、鹿島出版会）『都市のデザイン きわだつからおさまるへ』（共著、
学芸出版社）『日本の街を美しくする』（編著、学芸出版）など



次期講座のお知らせ

「曾根幸一による“建築とまちづくりの基礎”」

第4回 7/17（木）・第5回 8/28（木）・第6回 9/18（木）

講師 曾根幸一（そね こういち）

環境設計研究所主宰，芝浦工業大学名誉教授

1. 街の基盤とシルエット
2. 景観形成のエレメント
3. ガイドラインとその調整



「高橋徹による“都市開発インディケーター分析”」

第7回 10/16（木）・第8回 11/20（木）・第9回 12/18（木）

講師 高橋徹（たかはし とおる）

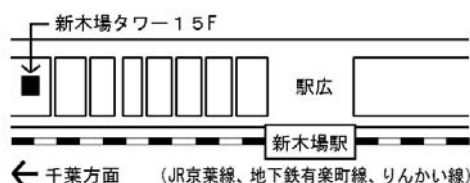
（株）日本設計 常務取締役 都市計画担当

1. 都市・地域の変化のインディケーター
2. 都市再開発プロジェクトと景観デザイン
3. 都市開発による街の活性化とは



※12月18日の講座後、土田、曾根講師も交えた懇親会を一時間程度行なう予定です。

◆ 会 場 新木場タワー 15階 東京都江東区新木場 1 - 7 - 22



J R京葉線 新木場駅
東京メトロ 新木場駅
りんかい線 新木場駅

より徒歩5分

◆ 参加費

各 回 ： 正会員1,000円、賛助会員個人&団体 2,000円（学生1,000円）、一般 3,000円（学生 1,500円）
3 回 分 ： 正会員2,500円、賛助会員個人&団体 5,000円（学生2,500円）、一般 8,000円（学生 4,000円）
9 回 分 ： 正会員6,500円、賛助会員個人&団体13,000円（学生6,500円）、一般22,000円（学生11,000円）

◆ 主 催 NP0法人 景観デザイン支援機構

申し込み ： e-mail: event@tda-j.or.jp
※定員60名（先着順）

お問合せ ： T E L 080-6722-4114 <http://www.tda-j.or.jp/>
※本講座は「都市計画CPD」プログラムの認定を受けています